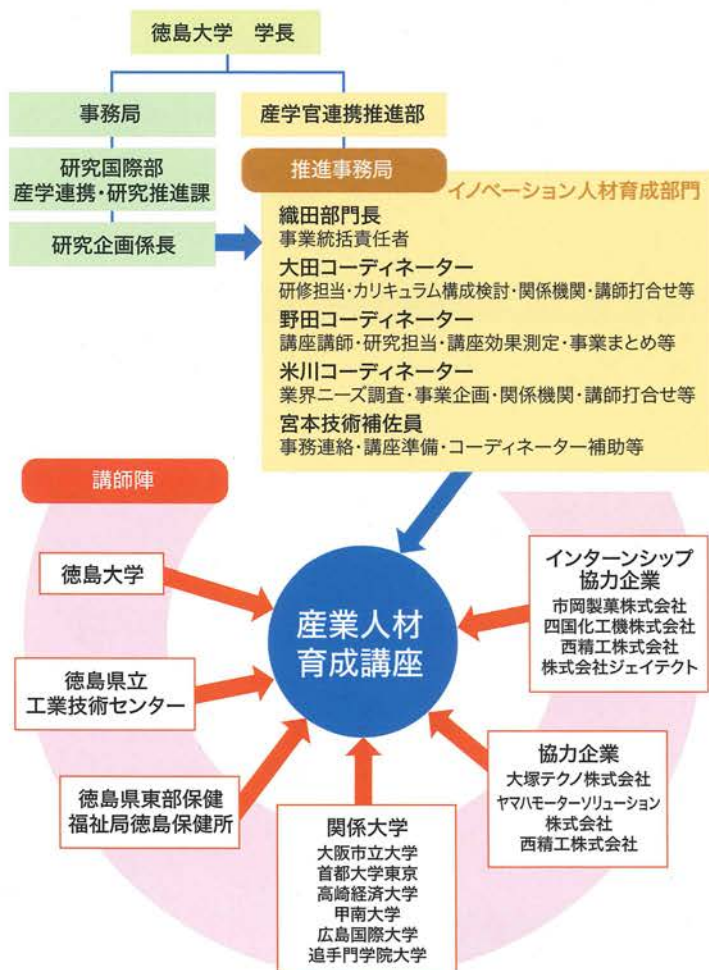


イノベーション人材育成部門の活動紹介

産業人材育成講座の紹介

ものづくり分野における技術者等の人材育成を大学教員・企業技術者やそのOB、広域連携による他大学の専門講師の協力を得て社会や顧客ニーズに素早く対応でき、かつコスト削減や課題解決能力を養い企業のエースとなるべき人材の育成を目指すべく、講座を開講しています。

企業ニーズを調査したところ、以下のような人材を企業が必要としています。



- ①機械系製造業等における設計部門に携わる人材の商品企画、商品開発、設計、検査、物流・販売等トータルに見て課題発見ができる技術者
- ②食品系製造業のものづくりにおける食品衛生法、現場の衛生管理、廃棄物処理等の課題解決能力を有する技術者・管理者
- ③震災における企業の危機管理として東日本大震災の被害事例、東海・東南海・南海の三連動地震とその被害想定、BCP（事業継続計画）の必要性等企業防災力の向上を目指す管理者
- ④見つけた課題の解決を自分や自社で行い、さらに大学等のシーズや研究教育力を結び解決を図るコーディネーターができる技術者
- ⑤良い品質を顧客に提供する能力に加え、生産管理能力を持ち、コスト改革に取り組むことができる人材
- ⑥高付加価値商品の開発能力を持つ人材以上のような、人材を育成すべく、講座・講師等、熟考を重ね、プログラムを組んでいます。

イノベーション人材育成部門のこれまでの実績

産学官連携推進部イノベーション人材育成部門は、本部門の設立の基盤となった平成17・18年度経済産業省の産学官連携製造中核人材育成事業（財）とくしま産業振興機構が委託事業として採択され、本学は同機構からの再委託事業として「精密機械加工技術分野における中核人材育成事業」の教育プログラムの開発を行い、同時に講座を開設しました。さらに拡充するために、平成19年4月、本学にイノベーション人材育成センターが設立されました。

平成19・20年度には産学人材育成パートナーシップ事業を同機構が連続採択され、再委託事業として本学は「ものづくり企業における課題解決型の革新的中核人材育成モデル事業」を実施しました。

この結果、経済産業省が委託した各地域のプロジェクトの中で、自立化によって事業を存続させ、活発な社会人技術者の教育を行っている数少ないプロジェクトとして大学評価・学位授与機構や経済産業省など全国的に高い評価を受け、経済産業省の産業構造審議会産業技術分科会産学連携推進小委員会でもモデル事業として紹介されました。

イノベーション人材育成部門の活動紹介

また、平成21年度から平成23年度の3年間は中小企業庁からの委託事業として実施団体である(財)全国中小企業団体中央会より「ものづくり分野の人材育成・確保事業」の再委託を受け、本県中小企業の社会人教育を実施し、関係業界からも高い評価を受けました。

さらに平成24年度は徳島県が公募した徳島県企業立地人材育成強化事業に応募し採択を受け、産業人材育成講座を開講いたしました。

これまでの受講修了者は本学のイノベーションクラブに登録され、本学の企画する最新の技術講座、技術研究会、共同研究等への案内を行い、地域企業と本学との一層の連携を図っています。

昨年度までの8年間にわたる産業人材の育成には556名の受講生に対して実践的な教育を行い、非常に熱心に受講した62名には本学学長よりテクノマイスターの称号が授与され、まさに徳島県産業界の人材育成の拠点としての役割を展開しております。

産業人材育成講座 実施経緯

年度		受講者数
平成17年度		30名
平成18年度		30名
平成19年度		産学連携製造中核人材育成自立化事業 44名 中小企業産学連携製造中核人材育成事業 25名
平成20年度		産学連携製造中核人材育成自立化事業 44名 産学人材育成パートナーシップ事業 25名
平成21年度		35名
平成22年度		60名
平成23年度		57名
平成24年度		60名

イノベーション人材育成部門の活動紹介

■ 受講者の声 ■

弊社は平成21年度より4年連続で本講義を受講致しました。普段は金属加工のものづくりに携わっていますが、日々の仕事に追われてなかなか落ち着いて勉強する時間が取れませんでした。このような毎日の中で徳島大学よりお声をかけて頂き、社内でも「これはよい機会なのでぜひ参加しよう」となり、毎年受講させて頂いております。

まず、本講義において魅力を感じたのは内容が多岐にわたっており、今後会社を担っていく人材にとっては必要不可欠だと感じました。講義内容は大きく4つに分かれています。

1. 専門技術講座：3次元CAD・企業防災等

私は普段2次元のCADしか使わないので新鮮でしたし、弊社所有の3次元CADを専任の者だけでなく、もっと有効利用していかなくてはならないと思いました。

2. 生産管理講座：トヨタ式生産システム等

生産管理についてシステムや工場設計、品質保証、人間工学、ラインの効率化、安全衛生、労働衛生管理など製造業としての重要な物ばかりで、弊社では現在もこの講義で学んだことを生かして改善活動を日々行っております。

3. 経営管理講座：マネジメントや原価管理等

経営者の視点に立った講義で、サプライチェーンマネジメント、原価管理、組織づくり、リーダーシップの育成、市場開拓、商品開発、健康管理など、会社運営には避けて通れない道で、これは将来、経営に携わらない人にとってもいい経験となるのでぜひ受講をお勧めします。

4. インターンシップ：県内企業4社

工場見学はある意味一番勉強となる場で、普段あまり見ることが出来ない個所や、現場での生の声が聞けて大変参考になりました。特に今回はインターンシップを受ける側としての新たな発見や普段なかなか気付かないような鋭い指摘をして頂き、とても貴重な経験となりました。

本講義を受講して社内でも新たな改善活動の動きが生まれ、また共に学んだ同期の方とも繋がりが出来て、今後の会社の発展と自分自身のスキルアップに十分生かされる内容でした。出来ることであれば、毎年受講したいと思えますし、社員全員受講してもらいたいとも強く感じました。今後はこの経験と知識を生かして会社の発展、また地域の貢献に生かしていきたいと思えます。

株式会社栄工製作所 岡田 剛

■ 平成25年度のスケジュール

I. 専門技術講座 (3D・CADと食品製造関連)		
1. 設計技術講座 3D・CAD		
7月19日	3D・CADの特徴、部品のモデリング	
7月26日	3D・CADによるモデリングとアセンブリ	
8月2日	有限要素解析、塑性加工解析等の演習	
2. 食品製造関連技術講座 <本年度新設講座>		
8月21日	高付加価値商品開発技術	機能性付加
8月28日		地域資源の有効利用
9月5日	食品衛生管理	食品衛生法
9月11日		食品と微生物
9月18日		HACCP
10月2日	食品品質管理技術	品質表示
10月9日		品質管理技術
10月16日	排水処理と廃棄物処理	排水処理
11月6日		廃棄物処理
II. 生産管理講座		
9月5日	トヨタ式生産システム	
9月12日	工程設計・作業設計、工程管理	
9月26日	品質保証システムと不良“ゼロ”のものづくり	
10月3日	5Sの展開と事例	
10月17日	IEと作業管理	
10月23日	人間工学と労働衛生	

III. 経営管理講座		
11月7日	物流からサプライチェーンマネジメント	
11月15日	Excelで学ぶ原価管理	
11月21日	組織の活性化	
12月5日	市場開拓・拡販・商品開発	
12月12日	知的財産権(午前)	
12月12日	組織の健康管理(午後)	
IV. 企業防災講座		
12月19日	企業防災と事業継続	
V. インターンシップ(講演付き工場見学会)		
1月16日	市岡製菓株式会社	ハレルヤ製菓工場
1月23日	四国化工機株式会社	阿南食品工場
2月13日	西精工株式会社	土成工場
2月20日	株式会社ジェイテクト	徳島工場

※ 日程は変更となる場合があります。

※ 講義内容等の詳細につきましては、ホームページ、またはイノベーション人材育成部門までお問合せ下さい。

■ イノベーション人材育成部門

電話：088-656-9884

E-mail：iag-jinzai@tokushima-u.ac.jp